

平成31年度/令和元年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費(千円)	決算額(円)	事業内容	市民スタッフ人員 関係団体等	延べ参加者
一関 7事業 継6 新1	5,750	1	一関地域協働提案事業 (担当課: まちづくり推進課)	継続 7	700	697,860	【目的】一関地域の各市民センターを中心とする地区で、地域課題等解決や地域を元気にする事業を提案・実施することにより、地域の活性化と連携の強化を図るとともに、協働の機運の醸成を図る。 【内容】事業の企画にあたっては、地区ごとに地区住民と職員とでワークショップ等を開催して事業案を作成し、市との意見調整を図りながら事業を固めていく。事業の実施においても、地区住民と協議をしながら進める。ただし、地域協働体が設立され、既に「地域づくり計画」が策定された地区は除く。	地区住民等	未計測
		2	地域保全事業(ハード事業) (担当課: まちづくり推進課)	継続 7	600	0	【目的】地域住民が、身近な公共財産等を良好に維持するために実施する保全活動等に対し、必要な資機材等を提供することにより、地域の環境を守り公共財産等の利便性を向上させる。 【内容】公園や集会所等周辺の整備、地域住民が利用する施設等の整備を自治会等が行う場合に、必要な消耗品や機械のリース料を市が負担する。	地区住民等	未計測
		3	日本最大級新春餅つき大会 (昨年度: 新春もちつき大会) (担当課: 商業観光課)	継続 6	460	460,000	【目的】中心商店街の活性化と歴史ある「一関大初売り」の継続開催及び商店街への集客を図るため、郷土食である「もち」によるにぎわいの創出を図る。また、お正月に臼と杵による餅つきを行うことにより、伝統的なもち食文化の継承を図るとともに、その情報発信を行い、「食と農の景勝地」に認定された地域として古里の良さを見直し、郷土愛を育む機運の醸成を図る。 【内容】歩行者天国となる大町通りに臼と杵による餅つきを一斉に行い、初売りに訪れた市民や帰省客に振舞う。	一関銀座会及び一関商工会議所	未計測
		4	釣山から始める元気なまちづくり (担当課: 都市整備課)	継続 2	850	784,157	【目的】地域の景観観光資源である釣山公園において、地元市民と協働によるイベントを実施し、以て地域の活性化を図ることを目的とする。これまで秋の紅葉ライトアップ初日に点灯式イベントを実施し、また冬期間のイルミネーションを行ってきた。こうしたイベントは、地元住民に定着するとともに県内外からの観光客誘致活動にも繋がってきている。そこで、同イベントを継続するとともに、新たな工夫を施すなど地域の特性を活かした元気なまちづくりを実現する。 【内容】・紅葉ライトアップ ・釣山公園駐車場冬のイルミネーション	実行委員 市民28人、職員6人	未計測 (制限なし)
		5	えきえき連携促進事業 (担当課: 博物館)	継続 5	203	199,112	【目的】博物館を「学びの駅」と捉え、隣接する厳美「道の駅」を利用する方々等との相互利用を促進する仕組みを構築し、社会教育と地域産業の活性化の相乗効果をつくり出す。 【内容】博物館の展示、体験学習や道の駅のイベント(餅つき行事、秋の収穫感謝祭)に併せ、両駅を相互利用できる連携事業を行う。	道の駅職員	未計測
		6	骨寺村荘園遺跡見学ツアー ~ようこそ 本寺へ~ (担当課: 骨寺荘園室)	新規	250	270,143	【目的】「骨寺村荘園遺跡」(重要文化的景観「一関本寺の農村景観」)の歴史的価値や中世から姿を残す農村景観の魅力を市民に伝えるとともに、事業を通じて地元住民と来訪者の交流を図る。 【内容】他地域(①花泉・藤沢地域 ②川崎・千厩・室根地域 ③東山・大東地域)から参加者を募集し、遺跡内の見学ツアーを開催(20人×3コース×2回)	骨寺村ガイドス運営協議会、本寺地区地域づくり推進協議会	120人
		7	アーバンデータチャレンジ推進事業 (担当課: まちづくり推進課)	継続 2	465	179,400	【目的】アーバンデータチャレンジ(UDC)は、地域課題の解決を目的に地方自治体を中心とする公共データを活用したイベント開催等を伴う一般参加型コンテストである。このコンテストに向けた話し合いやワークショップ等を通じて、公共データを活用した地域課題の解決に取り組むことを目的とする。 【内容】キックオフイベントの開催、アイデアソンの開催、コンテストへの応募、UDCシンポジウム等への参加	UDC一関拠点連絡会議メンバー、一関高専学生、市民センター職員等	約70人
		—	緊急事業等対応分	—	1,622	0	【目的】年度途中に生じた緊急、突発的な事業等に対応する。 【内容】緊急、突発的な事業等に対応するため、地域配分枠の5%~30%の範囲内で設定。	—	—
		7	計				5,150	2,590,672	

平成31年度/令和元年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費(千円)	決算額(円)	事業内容	市民スタッフ人員 関係団体等	延べ参加者
花泉 8事業 継5 新2 他1	3,750	1	早稲田大学競走部花泉合宿交流事業 —花泉町だからできる元気な地域づくり事業— (担当課：地域振興課)	継続5	503	487,421	【目的】花泉地域内の児童・生徒、住民がテレビを通してしか見ることのできないトップアスリートとのふれあい・交流事業を実施し、スポーツの基本や楽しさを学ぶ。 また、箱根駅伝において、早稲田大学競走部を花泉地域全域で応援する。 【内容】 ①市民と早稲田大学競走部員との交流事業：早稲田大学競走部によるランニング教室 ②早稲田大学競走部花泉合宿中の横断幕・のぼりの掲揚により早稲田大学競走部への市としての応援する姿勢を市民にPRする。また、箱根駅伝大会早稲田大学競走部支援実行委員会と協力し、花泉の食材を合宿所へ提供し、早稲田大学競走部とのきずなを深め一層の活躍を応援する。	早稲田大学競走部、箱根駅伝大会早稲田大学競走部支援実行委員会、花泉中学校、花泉地域内各小学校、花泉高校、(一社)一関市体育協会ほか	100人
		2	花泉を知ろう！花泉食文化等体験ツアー (担当課：地域振興課)	新規	130	145,000	【目的】花泉地域の夏の一大イベントである「花泉夏まつり」が平成31年度において、30回目の節目の年を迎えることから、ツアー客に花泉の食文化である餅を堪能してもらい、併せて、歴史文化などを体験してもらい花泉の魅力を知ってもらうことを目的とする。 【内容】・餅の試食体験・・・花泉夏まつりに合わせて実施 ・地域の文化等体験・・・2コースに分かれて体験(和算講習会、ハーバリウム作り)	いちのせきニューツーリズム協議会ほか	約20人
		3	いずみの森交流事業 (担当課：産業経済課)	継続8	430	408,632	【目的】市有地である涌津悪法師地内の「悪法師つつみ」周辺は、「松とつつみ」で構成された素晴らしい景観となっている。 現在の景観の保全と、将来を担う児童と森林作業を通じた世代間交流を行い、林業振興を図るとともに地区の宝として景観の保全を次世代に繋ぐことを目的とする。 【内容】涌津悪法師つつみ周辺の松林の環境整備(下刈り) 森林学習を通じた世代間の交流事業	涌津地区の行政区長(4区、5区、6区)、涌老野球クラブ、涌津スポーツ少年団、涌津地区の食生活改善推進員、涌津まちづくり協議会	約100人
		4	花フェス「四季の彩展」2019 20th ANNIVERSARY (担当課：産業経済課)	継続3	800	818,750	【目的】平成12年に開園した花と泉の公園「ベゴニア館」が今年20年目を迎えることから、これまで花泉地域住民に親しまれていた施設へのご愛顧に感謝し、今まで以上に花泉地域として愛着と誇りが持てる施設となるよう誘客を促進し、意識の醸成を図る。 【内容】①ベゴニア館のあゆみ写真展②20年目ありがとう記念フェス③何でも20年おめでとう(『〇〇から20年』該当者を対象に割引抽選会を行う。)	花泉観光開発㈱	未計測
		5	としょかんイベント～図書館で学ぼう・磨こう・楽しもう～ (担当課：花泉図書館)	継続7	432	310,724	【目的】元気な地域づくりを目指すには、地域住民一人一人が抱えている個々の問題を解決し、日々の生活に潤いと活気を見出すことが必要である。そこで、民間企業(人)と図書館の持つ情報を融合しながら、個々の課題解決に役立つ情報(資料)提供を行い、地域活性化への対応、高齢社会及び人口減少社会に対応するまちづくり、子育て世代への支援を行う。 【内容】①花泉図書館開館50周年記念事業②記念品作成③論文・レポートの書き方入門④読み聞かせボランティア応援講座⑤ポタニカルアート教室⑥津軽三味線と書ライブパフォーマンス	図書館サポーター、高校生ボランティア	240人
		6	消防広場 (担当課：一関南消防署)	継続7	257	216,567	【目的】子供から高齢者まで幅広い年代が交流できる防災イベントを行い、地域の活性化と、地域住民の防災意識の高揚を図り、安全・安心なまちづくりを推進することを目的として開催する。 【内容】・防火・防災体験(救急・レスキュー体験・煙体験・地震体験等)・防災展示・PR(防災用品展示・各防災機関PR等)・非常食展示・試食(市販非常食展示・試食及びサバイバル飯のレシピ紹介及び試食)	市民実行委員、一関市消防団花泉地域本部、花泉町婦人消防協力隊、市花泉町自主防災組織連絡協議会	1,200人
		7	紫館公園「桜まつり」 (担当課：涌津市民センター)	新規	910	910,000	【目的】紫館公園のイメージアップを図り、更には桜等の数を増やし、公園の景観整備と地域住民の憩いの場づくりを進める。 【内容】紫館公園を会場に桜祭りを開催(4月20日(土)頃を予定)。 ①公園近隣にある地元企業「磐乃井酒造」の日本酒コーナー(地元企業の活用とPR)②各集落等による出店(飲食物)③小松団子(花泉町内)による対面販売④ステージによる舞台部門(千厩高校の箏部など)⑤紫館景観整備募金(募金者には記念缶バッチをプレゼント)⑥祭り前後(桜の花のある期間)桜のライトアップなど	涌津まちづくり協議会、涌津地区内集落公民館、紫館公園管理有志他	300人
		8	安全安心まちづくり啓発事業 (緊急事業対応分)	—	288	303,787	【目的】市民の交通安全や地域内の防犯に対する意識を向上させる 【内容】啓発活動や交通安全教室、防犯教室を行い被害の未然防止と安全で住みよい地域づくりを目指す。	交通安全対策協議会、交通指導隊、交通安全母の会、老人クラブ連合会、防犯協会など	—
		8	計		3,750	3,600,881			

平成31年度/令和元年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費(千円)	決算額(円)	事業内容	市民スタッフ人員 関係団体等	延べ参加者
大東 15事業 継6 新6 他3	3,750	1	大学との調査研究連携交流事業 (担当課：地域振興課)	継続 5	214	99,000	【目的】大学の調査研究をきっかけとして、地域と学生との交流を促進し、大学の研究結果を地域にフィードバックすることにより、地域活性化の一助とすることを目的とする。 【内容】・京津畑の歴史等調査研究への協力・農業体験、農村文化体験等(6月、10月)・歴史等調査の研究成果報告会(3月)	京津畑自治会員 約20人	國學院大學 学生等約25人
		2	第50回一関地方小学校女子ソフトボール大会記念事業 (担当課：地域振興課)	新規	205	205,000	【目的】日本女子ソフトボール1部リーグに所属する那須千春選手など、歴代の参加選手の中から日本を代表する選手を輩出してきた大会であり、那須選手から先輩の現役プロソフトボール選手から直接実技指導を受けることにより、選手の技術向上、当市のソフトボール発展、小学校スポーツの振興を通じた児童健全育成の一助とすることを目的とする。 【内容】日本女子ソフトボール1部リーグ所属選手によるソフトボール講習会の実施	一関市ソフトボール協会、大東商工会青年部摺沢支部OB会員(水晶会)	未計測
		3	砂鉄川川床まつり (担当課：産業経済課)	継続 3	542	450,040	【目的】市内有数の河川である砂鉄川をメインに、子供から高齢者まで楽しめるイベントを開催し、砂鉄川を利用した観光開発と大原商店街の活性化を図ることを目的とする。 【内容】・ステージイベント・鮎のつかみ取り・川床ビアガーデン・商店会の出店	大原商工会、商工会議所、砂鉄川漁業協働組合、waraSTAR's	1,000人
		4	室根高原牧場まつり (担当課：産業経済課)	継続 7	670	675,029	【目的】室根高原でイベントを行うことにより、来訪者に自然や動物とのふれあいの場を提供し、観光地としての魅力を発信し、集客を図ることを目的とする。 【内容】・乗馬体験・乗馬ショー・ふれあい動物園・ふあふあドーム・ステージイベント・屋台村	室根高原牧場まつり実行委員	1,000人
		5	大東グルメ祭 (担当課：産業経済課)	継続 3	552	458,056	【目的】市内外の人気グルメ等を一堂に会し、地元企業や地元の高等学校と協力し、賑わいを創出することにより、当地域の購買力向上と商品開発につなげ、客離れが進行している商店街の活性化と商店街と地域住民との親睦を深め、元気な地域づくりを目指すことを目的とする。 【内容】グルメ販売、グルメグランプリ ○実施場所：四ツ角商店街	四ツ角商店街、一関商工会議所、大東高校生	1,000人
		6	室蓬コンサート「自衛隊音楽隊演奏会」 (担当課：摺沢市民センター)	新規	70	163,133	【目的】全国を舞台に精力的に活動している自衛隊音楽隊を招へいし演奏会を行うことで芸術に触れる機会を提供し、芸術文化の振興を図る。 【内容】自衛隊音楽隊による演奏会の実施 ○実施場所 大東コミュニティセンター	大東芸術文化協会摺沢支部、摺沢寿会、摺沢婦人会、他賛同者	500人
		7	興田地域マップ活用事業 (担当課：興田市民センター)	新規	300	132,000	【目的】30年度中に興田地区振興会が製作し、地区内全戸配布する「興田地域マップ(仮称)」に関連した大型案内板等を整備することにより、同マップの活用を促進し、住民による地域資源に対する理解の醸成を図ることを目的とする。 【内容】・「興田地域マップ(仮称)」大型案内板(1基)の興田市民センター敷地への設置 ・案内標識の設置(1か所)	興田地区振興会	15人

平成31年度/令和元年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費(千円)	決算額(円)	事業内容	市民スタッフ人員 関係団体等	延べ参加者
大東 15事業 継6 新6 他3		8	スマホ動画 de 興田プロモーション事業 (担当課：興田市民センター)	新規	100	0	【目的】スマホ動画を用い住民が自らの手で地域の魅力を発信することにより、興田の良さを再認識し、地域に対して誇りと愛着を感じる愛郷心の涵養を目的とする。 【内容】・スマホ動画制作講座(初級) ・興田のいいトコ巡りバスツアーの開催 ・『おきたスマホ動画ふえすていばる』(於・興田地区文化祭)での動画作品上映 ・動画作品のYouTube等ネット配信	興田地区振興会、興 楽会、興田地区民 15名程度	興田地区民 (動画出品 目標 10作 品)
		9	曾慶のお宝伝承プロジェクト (担当課：曾慶市民センター)	継続 2	220	213,638	【目的】曾慶地区の子どもたちが郷土の自然や歴史、文化、偉人を知ること、郷土に対する理解と愛郷心を醸成し、次代を担う曾慶の子どもたちを育てる。 【内容】①チャレンジⅠ ～そげいの歴史を学ぼう!～講演会、各行政区の学び ②チャレンジⅡ ～そげいのお宝を探せ!～(夏・冬休み)	曾慶のお宝伝承会	約25人
		10	一関市消防団大東第4分団第1部第1 班消防屯所シャッターペイント事業 (担当課：一関北消防署)	継続 6	286	284,474	【目的】将来を担う子供たちが消防防災について考えたイラストを、子供たちや地域の住民、地元消防団員等が協力して地域の消防防災拠点施設である消防屯所のシャッターに描くことで、地域の連帯感を深め、防災意識等を高めることにより、安全・安心な地域づくりを図る。 【内容】地元自治会の子供たちに消防防災についてのイラストを考えてもらい、イラストレーターと看板業者に原画加工及び下絵の作成を依頼し、子供たちが協力して消防屯所シャッターペイントを作製する。	地域自治会及び消防 団員	約50人
		11	おはなしで育む豊かな心プロジェクト (担当課：大東図書館)	新規	120	113,948	【目的】子どもたちに人形劇や影絵などの生の舞台を体験させることにより、好奇心を刺激し、想像力を養い、未来を切り開く力を育む。 【内容】東北内のセミプロ団体等による人形劇、紙芝居などの公演 ○実施場所 室蓬ホール	大東図書館運営協議 会・大東町退職教職 員会・大東岩手ライ オンズクラブ・大東 地域教育振興運動推 進委員会	約250人
		12	郷土教育資料活用事業 (担当課：大東図書館)	新規	200	123,475	【目的】郷土教育資料を公開できる状態にすることで、貴重な地域の記録の活用に役立てる。 【内容】摺沢小学校で保存していた郷土教育資料をデータ化するとともに、複製本を作成する。データは図書館で保存し、複製本を図書館資料として貸出することで、埋もれていた貴重な地域の記録を広く公開する。	大東小学校	未計測
		13	大東地域Uターン推進事業 (緊急等事業対応分)	—	271	81,810	【目的】Uターンを考えている方に市の定住対策をPRする 【内容】帰省者及び高校生を対象として、市の定住対策を記載したチラシを配布。		
		14	窓口業務支援事業 (緊急等事業対応分)	—		51,408	【目的】猿沢出張所における住民サービスの向上。 【内容】支所市民課と猿沢出張所にタブレット端末を配置し、支所市民課から出張所の窓口業務を支援する。		
		15	一関市・大東大原水かけ祭り無料休憩 所開設事業 (緊急等事業対応分)	—		8,206	【目的】観光客が快適に祭りを楽しめる環境を整え、一関市の情報発信を行う 【内容】市街地の空家を整備し、無料休憩所として開放		
		15	計		3,750	3,059,217			

平成31年度/令和元年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費(千円)	決算額(円)	事業内容	市民スタッフ人員 関係団体等	延べ参加者
千厩 12事業 継8 新3 他1	3,750	1	千厩地域青年活動支援事業 (担当課：地域振興課)	継続 4	336	3,300	【目的】若者の地域づくりへの主体的な参加を図るため、千厩地域の将来を担う若者が集い、地域について学び、地域活動への実践や、イベントの企画、運営、継続の一連の取り組みについて支援する。 【内容】・スタッフ会議 ・ボランティア活動 ・地域のイベントへの参加協力 ・交流事業 ・学習会 ・若者を対象としたイベントの企画、運営 ○実施場所：千厩地域内	SENMAYA未来ゼミスタッフ	未計測 (18歳～25歳までの若者)
		2	高校生と乳幼児のふれあい体験授業 (担当課：地域振興課、保健福祉課)	継続 5	62	43,777	【目的】将来、親となる高校生が、乳幼児とその母親(父親)と交流をすることで、親になる責任や命の大切さ、素晴らしさを学習する。 【内容】・乳幼児に絵本を読み聞かせたり、あやしたりして触れる ・母親から妊娠や出産、子育ての楽しさ、大変さを聞く ○実施場所：千厩高等学校 セミナーハウス	子育てクラブ会員、千厩高等学校教諭	高校生60人 親子26組
		3	グローバルキッズ育成事業 (担当課：地域振興課)	新規	286	121,788	【目的】千厩地域のグローバル化への対応として、千厩町内の小学生を対象に英語を使った野外キャンプを実施することにより、英語の楽しさに触れるとともに、外国人をはじめ多様な人との関わりを通して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 【内容】・英語指導は、県内大学に留学している学生等を講師として迎える。 ・自然の中でゲームや歌等を通して英語の楽しさに触れる。 ・具体的な活動内容は、英語を使った各種ゲーム、炊事体験、キャンプファイヤー、軽登山など。 ・様々なアクティビティを通じて、外国人に臆せずコミュニケーションを図ろうとする子どもたちを育成する。 ・市民センター間の連携を図る事業として実施する。 ○実施場所：千厩町内野外キャンプ場	市民センター職員(地域協働体職員含む)、ボランティアグループ他	小学校5、6年生 30名 留学生 5名 指導員 5名、ボランティアグループ 5名
		4	環境にやさしいまちづくり事業 (担当課：市民課)	継続 2	70	11,974	【目的】資源のリサイクルや地球温暖化防止など環境問題への関心が高まる中で、環境に対する問題意識を共有し、環境に配慮した生活の知識や方法を学ぶとともに、自主的な環境保全活動を推進し、連携と協力性のある地域社会を形成することを目的とする。 【内容】千厩地域環境セミナーの開催 ○実施場所：市役所千厩支所	千厩地域公衆衛生組合連合会役員	未計測
		5	千厩地域交通安全・地域安全普及啓発事業 (担当課：市民課)	継続 2	400	416,030	【目的】市民一人ひとりが交通安全や地域の安全確保を自らの課題としてとらえ、安心安全に関する意識の向上と実践の促進を図り、市民と協働による安全教育や普及啓発を行い、被害の未然防止と安全で住みよい地域づくりを推進する。 【内容】・幼稚園、保育園や小学校、中学校で実施する交通安全教室などの実施。 ・就学前児童や高齢者、一般の方へせんまや夜市の際に交通安全普及啓発事業を実施。 ○実施場所：千厩自動車学校、千厩小中学校、保育園、幼稚園、老人センター、商店街他	千厩地域交通指導隊、交通安全対策協議会他	未計測
		6	笑顔あふれる健康長寿のまちづくり「せんまや健康福祉まつり」 (昨年度：笑顔あふれる健康長寿のまちづくり「せんまや健康福祉部門」) (担当課：保健福祉課)	継続 5	820	693,703	【目的】障がい者・高齢者・子育てを支援する各種団体等が、協働で「健康福祉部門(せんまや健康福祉まつり)」を運営することで、当事者の自立支援と社会参加を促進するとともに、普段健康や福祉に無関心な方にも地域で暮らす生活者の多種多様なニーズやその支援活動を知る機会とする。また、障がい者・高齢者・子育てを支援する各種団体が健康長寿・子育て支援のまちづくり推進のため、さらなる各種得意分野における社会貢献活動の活発化を図ることを目的とする。 【内容】・健康長寿ステージ ・健康長寿講演会 ・相談コーナー ・食生活改善推進員による野菜あてクイズ、健康料理展示、試飲等コーナー ・保健推進委員による体力測定コーナー ・協力団体等の活動紹介コーナー ○実施場所：千厩体育館	約100人(一関市社会福祉協議会職員、千厩地域保健推進委員協議会、一関市食生活改善推進員協議会千厩支部、一関市千厩赤十字奉仕団、NPO法人響生スタッフ他)	約3,800人

平成31年度/令和元年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費(千円)	決算額(円)	事業内容	市民スタッフ人員 関係団体等	延べ参加者
千厩 12事業 継8 新3 他1		7	2020せんまやくらまつり (担当課:産業経済課)	継続 3	298	303,000	【目的】若い世代の市民をターゲットに酒のくら交流施設を訪れてもらい賑わい創出を図る。また、千厩酒のくら交流施設を若者の各種活動の発表の場・交流の場として活用する仕組みを作る。 【内容】・せんまやくらマルシェ ・千厩高校生徒による活動発表や花卉等の販売 ・その他協賛イベント ○実施場所:千厩酒のくら交流施設	千厩まちづくり㈱社員、商店街関係者、千厩高校生徒	100人
		8	黄金まち・さと交流事業 (昨年度:「まち」と「さと」交流連携事業) (担当課:産業経済課)	継続 2	190	128,291	【目的】中心商店街「まち」と農業を生業としている「さと」との交流連携を図り、商店街の空き店舗解消や耕作放棄地解消につながる取組みを目指す。 【内容】・農産物生産体験 ・農産物販売 ・収穫作物を利用した料理作り ・「まち」と「さと」の各種事業イベントへの相互参加 ○実施場所:小梨字落合地内、千厩商店街	農事組合法人こがねファーム、商店街関係者	30人
		9	環境整備事業(ハード事業) (担当課:建設課)	継続 2	200	48,578	【目的】沿道など公共の場所に設置する又は設置してある花壇等の整備のため、市が資材等を提供することにより、住民団体とともに地域の環境整備を行う。 【内容】・新規花壇の設置 ・既存花壇の改修 ・花壇付近の環境整備 ○実施場所:千厩地域内	自治会、花いっぱい運動参加団体等	150人
		10	千厩駅前通りのにぎわい創出事業 (担当課:建設課)	新規	112	34,720	【目的】千厩駅前のにぎわいづくりを推進目標に、地域や商店街と行政とで連携して”まちづくり”活動に取り組んでおり、その具体的な取り組み事例となる先進地である福島県会津若松市を視察研修することによって、今後のまちづくりに活かすことを目的とする。 【内容】研修旅行の開催 ・㈱まちづくり会津職員による講演の聴講 ・七日町通り散策	千厩まちば再生協議会、せんまや100人女子会他	30名
		11	芸術・ふれあい・感動事業 (担当課:千厩小学校)	新規	788	788,000	【目的】本物の芸術(ミュージカル、音楽など)にふれることによって、豊かな感性を育むとともに、感動を共有することにより、千厩小学校の子どもたちの一体感を醸成する。 【内容】演劇集団「仮想定規」によるミュージカルの公演	千厩小学校PTA	千厩小学校 全校児童、 PTA(保護者)
		12	一関市文化講演会 (緊急等事業対応分)	—	188	106,850	【目的】千厩地域における芸術文化の向上及び進行を図る 【内容】千厩町出身の詩人・エッセイスト白石公子氏の講演会「千厩と昭和と私」を開催	千厩芸術文化協会	80名
		12	計		3,750	2,700,011			

平成31年度/令和元年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費(千円)	決算額(円)	事業内容	市民スタッフ人員 関係団体等	延べ参加者
東山 9事業 継4 新4 他1	3,250	1	いきいき百歳体操で健康長寿を応援！ 事業 (担当課：保健福祉課)	新規	563	562,762	【目的】地域のお年寄りが、いきいき百歳体操を気軽に継続して実施できる環境をつくることで、健康長寿、介護予防につなげる。 【内容】重りやDVD機器を購入し、希望する団体に貸し出しをする。また、スキルがわからない、活動の仕方がわからない団体には、希望に応じて職員や週イチ倶楽部サポーターが支援を行う。	—	未計測 (高齢者等)
		2	夢が広がる人形劇 (担当課：長坂保育園・げいび幼稚園 松川保育園・田河津児童館)	新規	86	75,600	【目的】豊かな感情や自我、基本的な信頼関係が育つ幼少時代に、人形劇を鑑賞することで子供たちに心豊かな体験をさせる。 【内容】4園合同の観劇会を開催し、人形劇団「貝の火」による人形劇を鑑賞する。	—	東山町内保育園、幼稚園、児童館の園児とその保護者等
		3	”唐梅館絵巻” Oh! (オー) 天気祭り (担当課：産業経済課)	継続6	450	450,000	【目的】唐梅館絵巻の前夜祭を開催し、「唐梅館絵巻」をPRしながら、市民相互の交流を促進するとともに、併せて商店街の活性化と一体感の高揚を図る。 【内容】東山町の大イベント「唐梅館絵巻」の前日に、前夜祭として各種イベントを開催し、商店街の賑わいを図りながら祭りの機運を盛り上げる。 ○実施場所：長坂商店街ほか	一関商工会議所青年部東山支所	未計測
		4	いわて東山ふるさと宅配事業 (担当課：産業経済課)	継続5	310	295,964	【目的】地場の素材を生かした商品の開発及び販売ルートの拡大を通じ、地域経済の活性化を目的とする。 【内容】産直センターを中心に、行政、農商工団体等が連携し、用途に応じたふるさと宅配便をつくり、さまざまな機会に売り込みを図る。 ○実施場所：首都圏ほか	産直センターひがしやま	東山出身の首都圏在住者ほか
		5	消防・防災フェスタ in ひがしやま2019 (担当課：一関北消防署東山分署)	新規	365	343,743	【目的】消防・防災に身近に触れることで、家庭での災害に対する備えを見直す機会となり危機意識の向上を図る。 【内容】地震体験(県防災指導車使用)、消防車・救急車乗車体験、消火体験、応急手当体験、煙体験(住宅用火災警報器普及啓発)、非常食試食体験等、多くの市民の方々に様々な体験をしていただく。 ○実施場所：東山分署敷地内	—	未計測
		6	東山和紙継承記録保存事業 (担当課：東山図書館)	継続2	611	592,908	【目的】地域の伝統工芸である、東山和紙製造までの技術を詳細な資料として保存し、図書館資料としても活用していく。 【内容】東山和紙職人の一連の作業と技術を撮影し詳細な資料としてDVDで保存する。 ・映像記録作成と資料本作成、保存、活用 ・関係資料の収集	—	紙すき職人2名
		7	石と賢治のミュージアム文化活動 (担当課：石と賢治のミュージアム)	継続2	250	250,000	【目的】宮沢賢治作品をモチーフに作品作りをしている作家の作品展示を通じて、宮沢賢治と東山町との関わりについて理解を深める。 【内容】宮沢賢治にも造詣が深い作家によるトークショーや作品展示会を開催する。 ○実施場所：石と賢治のミュージアム	—	未計測
		8	石賢ハートフルステージ (担当課：石と賢治のミュージアム)	新規	450	425,000	【目的】東山町をはじめ、一関市民全体に東山町と宮沢賢治の関わりについて広く知っていただくことを目的とする。 【内容】・風のホールコンサートの開催 ・スタジオポラノ童話劇鑑賞会の開催 ○実施場所：石と賢治のミュージアム	—	未計測
		9	清心(きよみ)マンドリンコンサート ～やさしい風 ふわり～ (緊急等事業対応分)	—	165	145,000	【目的】子育て中のお母さん方や支援に関わる方々、福祉関係の方々が揃って楽しめる企画を行い、市の取り組んでいる子育て支援に対する理解を深めていただく機会を提供する。 【内容】マンドリン奏者、清心(きよみ)さんのコンサートを開催	東山クレッシェンドの会、読み聞かせグループ”風の子”、東山賢治の会	—
					懇談会経費		3,680		
9			計		3,250	3,144,657			

平成31年度/令和元年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費(千円)	決算額(円)	事業内容	市民スタッフ人員 関係団体等	延べ参加者
室根 9事業 継4 新4 他1	3,250	1	市営バス(室根)利用促進PR事業 (担当課:地域振興課)	新規	250	50,002	【目的】市営バス車両、バス停留所を利用し作品展示等を行う事で、市営バスを身近に感じてもらい、バス利用のきっかけづくりとするとともに、地域の公共交通としてPRし、市営バスの利用促進を図ることを目的とする。 【内容】・市営バス「利用しやすい時刻表」作成 ・バスの絵コンクール 入賞作品はバスの車中に展示 ・バス停留所名デザインコンテスト ○実施場所:市営バス(室根)車中、バス停ほか	—	園児、小学生
		2	室根地域交通安全・地域安全フェスタ (交通安全・地域安全普及啓発運動) (担当課:市民課)	継続3	200	175,117	【目的】交通安全や防犯意識を啓発する事業(わたしの主張発表、ポスターコンクール、講演会等)を通じて、室根地域住民が交通事故や事件から自分の体や財産を守る意識づくりを推進し、明るく元気な地域づくりに寄与する。 【内容】・室根地域交通安全ポスターコンクール(表彰) ・室根地域わたしの主張意見発表 ・講演等アトラクション ・交通安全体験コーナー ・交通安全地域安全活動展示 ・啓発物品配布活動 ○実施場所:室根きらめきパーク体育館	室根地域交通安全対策協議会、室根地域防犯協会	未計測
		3	室根子ども冬まつり (担当課:室根子ども園)	継続3	350	0	【目的】冬で家にこもりがちな児童を対象に、本場横手のかまくらや雪とふれあうイベントを開催し、情緒豊かでたくましい子どもたちの育成を図る。 【内容】・かまくらの見学や体験 ・雪あそび ○実施場所:曲ろくホール前庭	町づくり協議会・室愉会10人	300人
		4	牟婁峯の歴史ブラッシュアップ事業 (担当課:地域振興課)	新規	250	220,478	【目的】『室根』の名の由来となった和歌山県『牟婁郡』からの熊野神勸請以来、これまで受け継がれてきた室根大祭は1300年を迎えた。これを地域の観光資源として価値を高めるため、そのルーツである熊野神に関する講演会を開催し理解を深めるとともに、2021年開催の室根大祭に向けてPRし機運を高める。 【内容】講演会開催 1回 ○開催場所:室根曲ろくふれあいセンター	一関市室根友好交流推進協議会	未計測
		5	室根まちなか賑わい創出事業 (担当課:産業経済課)	新規	890	900,000	【目的】室根地域の人口減少や近隣郊外型店舗の進出により商店街の来客の減少が続いており、さらにバイパスの開通と道の駅むろねのオープンに伴い車両や人の流れが変わってきていることから、商店街に賑わいを創出し室根地域の活性化を図る。 【内容】・むろね旨いものマップ作成とスタンプリアー ・仮称「むろね肉フェス」の開催 ○実施場所:折壁地内	30人(実行委員会を組織)	2,000人
		6	室根の魅力発信事業 (担当課:産業経済課)	新規	260	301,530	【目的】室根大祭PRキャラクター「みこシスターズ」により、室根地域の観光及び室根大祭をPRし、観光客の流入を図る。 【内容】・室根地域の観光情報を通年各種イベント等でPRする ・ボランティア養成の検討	ボランティア30人、職員10人	200人
		7	道の駅で地域活性・交流促進事業 (担当課:産業経済課)	継続2	300	299,200	【目的】道の駅「むろね」でイベント等を開催し集客することで、農産物等の販売増加や都市交流人口の増加による観光及び商店街への波及効果が見込まれ、地域の活性化に寄与する。 【内容】・効果的なイベントの企画及び開催の検討 ・イベントの開催 ○実施場所:道の駅「むろね」	室根産地直売協同組合	未計測
		8	風薫る室根の丘から元気発信事業 (担当課:産業経済課)	継続5	550	502,330	【目的】室根高原の施設を活用したイベントで、牧場体験や施設周遊企画等を展開し、室根山観光施設の周知と利用集客増を図る。 【内容】動物とのふれあい体験、野外ステージ、引馬乗馬体験、屋台村等 ○実施場所:室根高原ふれあい牧場等	室根総合開発株、角蔵企画、みちのく乗馬クラブ等	1,000人
		9	室根地域イベント活性化事業 (緊急等事業対応分)	—	200	512,333	【目的】室根地域のイベントで使用する資材、備品を整備し、準備、片付けに係る負担の軽減を図り、地域イベントの活性化を目的とする。 【内容】むろね夏まつり、産業文化祭、道の駅でのイベント、室根大祭協賛行事などで使用する資材、備品の整備	—	—
		9	計		3,250	2,960,990			

平成31年度/令和元年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費(千円)	決算額(円)	事業内容	市民スタッフ人員 関係団体等	延べ参加者
川崎 12事業 継6 新6	3,250	1	地域のことは地域で考えよう-まちづくり保全事業(ハード事業) (担当課:地域振興課)	継続6	450	395,101	【目的】各自治会等地域の課題を解決するため、地域ぐるみで行う実践活動に対し市が支援を行い、地域に対する愛着心を育むとともに、地域課題に対し住民自らの創意工夫により解決を図る。 【内容】地域住民が行う環境保全、公共の場の整備事業等にかかる資機材、使用料等を市が支援するもの。	自治会単位で市民が活動	未計測
		2	はじめのひとこえ~川崎を楽しむ~ (昨年度:はじめのひとこえ~川崎の若者の声を聞く~) (担当課:地域振興課)	継続2	150	161,000	【目的】若者が自発的に興味をもち参加したくなるような企画を実施し、川崎町を楽しむ若者を増やすことを目的とする。 【内容】どろ輪ピック開催、Youtube動画作成、川崎文化祭を盛り上げる企画、若者語り会 ○実施場所:川崎市民センター等	川崎まちづくり協議会 若手会員	未計測
		3	義務教育の最後を花道で飾ってあげたい (担当課:地域振興課)	新規	150	149,000	【目的】9年間の義務教育を終え、それぞれの道へ進む卒業生を花道で送ることにより、子供たちに川崎地域の良さを伝え、思考力・創造力を育むとともに豊かな心を培うことを目的とする。 【内容】①校舎の玄関から校門までを、レッドカーペットと花で花道を作る、②地域の行事(花火大会、Eポート大会、町民体育祭など)で中学生のお世話をいただいた地域の人たちも参加し感謝のお見送りをする、③平成30年度卒業生に校門で出迎えてもらう。 ○実施場所:川崎中学校	川崎中学校PTA	平成31年度 川崎中学校 卒業生ほか
		4	歴史文化の案内板・標識設置事業 (担当課:地域振興課)	新規	191	176,000	【目的】・町内の歴史・文化の再認識と周知を図る ・名所と旧跡の保護、後世への継承 ・地元民や町民はもとより、若い世代や子ども達の理解をより深め、その意義を伝承していく ・情報を広く発信し、他地域からの見学者増加のための一方策 【内容】①菊地東雄顕彰碑および新町阿弥陀堂の解説や説明などの案内板、案内標識の設置。②講座の開催 ○実施場所:①菊地東雄顕彰碑(川崎支所敷地内)、②新町の阿弥陀堂ほか	新町「新町会」	新町「新町会」
		5	甕れ「薄衣城」 (担当課:地域振興課)	新規	100	87,864	【目的】市指定史跡「薄衣城址」の歴史を再認識するとともに後世へ伝承し、もって地域の憩いの場とする。 【内容】①薄衣城址を知るイベントの開催(講話、詩吟、踊り)、②薄衣城址現地説明会 ○実施場所:川崎市民センター、薄衣城跡	薄衣城址保存会	未計測
		6	おらだてつくる、おらだの交通安全 (担当課:市民課)	新規	299	253,268	【目的】交通安全にもっと関心を持ってもらうため、川崎地域住民と一緒に、川崎地域ならではの、より身近でわかりやすい交通安全DVDを作成し、交通安全意識の啓発を図る。 【内容】高齢者向け交通安全映像教材の制作	川崎町内の交通安全 関係団体	川崎町内の 交通安全関 係団体
		7	かわさきいきいき健康倶楽部 (担当課:保健福祉課)	継続2	249	61,875	【目的】住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるための健康づくり、いきがいがづくり、介護予防活動をサポートするとともに、活動を支援する人材の育成を図り、地域が元気に輝くことを目的とする。 【内容】・人材及び団体の育成…①講演会②研修会③講習会等への派遣 ・スポーツレクリエーション活動を活用した生きがい健康づくりの実施… ①砂鉄川ウォーキング(春・秋)②百歳体操③スポーツ吹矢 ・周知活動…①かわさき健康福祉まつり開催・支援②健康づくり ・介護予防を目的としたチラシの作成	かわさき健康塾	未計測
		8	昼から楽しもう!おらが自慢のでっかい花火 パート3 (担当課:産業経済課)	継続3	324	323,300	【目的】かわさき夏まつり花火大会当日は、会場付近の交通渋滞が予想されるため、その緩和策として昼イベントを実施、来場客の分散化を図りながら、昼から楽しめる花火大会として、定着させることを目的とする。 【内容】・かわたまドン太くんによる地域PR活動の組織化 ・ミニライブ等の実施 ・人間はかり王決定戦の実施 ・FMあずもを活用した昼イベントの紹介並びに交通情報提供 ○実施場所:花火大会会場ほか	かわさき夏まつり実行 委員ほか	未計測

平成31年度/令和元年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費(千円)	決算額(円)	事業内容	市民スタッフ人員 関係団体等	延べ参加者
川崎 12事業 継6 新6		9	かわさき夏まつり花火大会写真コンテスト (担当課：産業経済課)	新規	145	145,000	【目的】写真コンテストを実施することにより広報用写真の更新を行い、様々な宣伝媒体での活用を目指す。 【内容】写真コンテスト募集、審査、審査発表、入賞作品展示、表彰	かわさき夏まつり実行委員ほか	未計測
		10	川崎あじさい公園まつり (担当課：建設課)	継続 4	400	461,554	【目的】川崎あじさい公園の周知と地域の活性化を図ることを目的とする。また、欠株が散見されることから、地域内交流機会の増とあじさい公園の充実を目的とする。 【内容】①町内及び市内の太鼓・舞踊・郷土芸能等の演技披露、②地域内の学芸、芸能発表、③飲食の提供(地元を中心として出店による販売)、④あじさいのライトアップ、⑤遊歩道を利用したイベント、⑥あじさいの苗の育成・補植 ○実施場所：川崎あじさい公園ほか	川崎あじさい公園管理組合等	500人
		11	環境保全用安全具整備事業 (担当課：建設課)	新規	296	284,960	【目的】作業時の円滑な交通誘導や作業にあたる住民がより安全に作業を行えるよう、自治会に負担無く器具を整備し、作業時使用できる環境を整え協働の取組を促進することで地域の環境保全を図ることを目的とする。 【内容】作業時に使用する下記物品を川崎支所で管理保管し、自治会作業時に貸し出しを行う仕組みを構築する。 ○貸し出し物品 ①作業周知看板 12枚(4枚1組 3set) ②カラーコーン 30個(10個1組 3set) ③交通誘導棒 6本(2本1組 3set) ④ヘルメット 45個(15個1組 3set) ⑤安全チョッキ 75枚(25枚1組 3set)	—	—
		12	チャンピオンとったどーカニレース大会事業(モクズガニと食文化) (昨年度：かわさきの味じまん(モクズガニと食文化)) (担当課：川崎市民センター)	継続 2	250	250,000	【目的】・郷土料理「かにばっと」を守る。・モクズガニを活用し、子供たちを対象に河川環境の保全並びに水の循環系の健全化意識の高揚を図る。・全国的にも実績がない養殖技術(孵化・飼育)を守り、その伝承を図る。 【内容】・かにばっとづくり体験教室・無料試食会の開催 ・チャンピオンとったどーカニレース大会の開催 ・生態系体験学習会の開催	特定非営利活動法人北上川生態系保全協会	未計測
		—	登ろう!石蔵山・使おう!林間広場 (緊急等事業対応分)	—	246	210,100	【目的】石蔵山林間広場をより多くの方に利用いただき、都市と農村交流の輪を広げるために施設を快適且つ利便性を向上を図る 【内容】案内看板の更新、屋内トイレへの照明器具の設置	—	—
		12	計		3,250	2,959,022			

平成31年度/令和元年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費(千円)	決算額(円)	事業内容	市民スタッフ人員 関係団体等	延べ参加者
藤沢 7事業 継5 新2	3,250	1	どんとこい こっちゃこい みんなこい こい 藤沢事業 (担当課：地域振興課)	継続 3	800	734,311	【目的】藤沢地域が抱える、諸課題を協働で解決するため、各種事業を展開し、地域活性化を図ることを目的とする。 【内容】①地域をつなぐふれあい一血運動(70歳以上のひとり暮らし高齢者宅を訪問し、一血料理を届ける。併せ見守り活動も行う。)②活力ある若者交流事業(町内の若者が中心となり、自ら企画し地域おこし事業を実施する。)	藤沢町住民自治協議 会構成員	7,000人
		2	マーチングフェスティバルinふじさわ (担当課：地域振興課)	継続 6	500	500,000	【目的】平成31年度は第40回という節目を迎える大会となることから、特別出演として、過去に特別出演した団体を再び招待し、その演奏・演技を鑑賞することにより一関地方におけるマーチング等団体のレベルアップとモチベーションの維持向上を図る。併せて指導者の養成・向上を図るため指導者講習会を実施する。 【内容】マーチングフェスティバルの開催 ○実施場所：藤沢体育館	マーチングフェス ティバルinふじさわ 実行委員会(地域内 出演団体保護者及び 指導者)	800人
		3	縄文スタンプラリー事業 (担当課：産業経済課)	継続 4	370	370,000	【目的】商店街への誘客と活性化を目的に、平成28年度から「食べ歩きガイドブック」を主要観光施設等に配布して、商店街の情報発信とスタンプラリーを行っている。一層の成果を上げるため、プレイントや抽選会を藤沢野焼祭や館ヶ森風まつりとタイアップして実施する。 【内容】・ガイドブックの作成・配布 ・ポスター、チラシによる周知 ・スタンプラリーの実施 ・プレイント「縄文月間」の開催 ・抽選会の実施(1回目：野焼祭会場、2回目：館ヶ森風まつり会場)	一関商工会議所藤沢 支所、藤沢地域の飲 食店及び物販業者27 店、約50人	10,000人
		4	熱陶甲子園 in Fujisawa (担当課：産業経済課)	新規	480	480,000	【目的】作陶を通してものづくり教育の振興や地元住民との交流を図るほか、新しい風を取り入れながら野焼人口の底辺拡大と次代の担い手発掘なども目指す。また、参加した高校生のSNSによる情報発信力を活用し、イメージアップや知名度向上を図ることを目的とする。 【内容】・作品の制作 ・作品の焼成 ・作品審査、表彰 ・動画の制作と発信 ○実施場所：藤沢運動広場「特設縄文村」	藤沢野焼祭実行委員 会など100人	全国の高校 生
		5	ダンスパフォーマンス・イン・フジサ ワ (担当課：産業経済課)	継続 2	400	400,000	【目的】一関市出身の世界的ダンサーSHUHO氏を講師にダンスを学び、藤沢野焼祭で100人規模のダンスパフォーマンスを行う。藤沢野焼祭へ若い世代の参加を促して祭りを盛り上げるほか、SNSなどを通じた情報拡散により、魅力発信、知名度や認知度の向上、藤沢ファンの拡大を目指す。 【内容】・ダンス講習会の開催(3回) ・ダンスパフォーマンスの実施 ・動画の制作と発信 ○実施場所：藤沢運動広場「特設縄文村」	藤沢野焼祭実行委員 会など100人	藤沢地域の 児童、生 徒、市民、 古里出身者 など
		6	一関藤沢市民劇場 (担当課：藤沢文化センター)	継続 8	200	200,000	【目的】一関藤沢市民劇場は、藤沢地域に伝わる史実や物語を題材とし、地域住民の手づくり演劇という総合芸術で表現することによって地域に対する愛着を育み、地域の文化活動の活性化に資する。 【内容】第21回一関藤沢市民劇場公演 ○実施場所：藤沢文化センター「縄文ホール」	市民スタッフ100 人、実行委員18人	500人
		7	郷土の先人から学ぶ、職業の魅力大発 見! (担当課：藤沢図書館)	新規	330	329,070	【目的】郷土の先人やその職業を知ることで改めて「藤沢地域」の特色を見つめ直すとともに住民一体となったまちづくりを展開することを目的とする。また、先人が目指した職業の魅力を次世代を担う子どもたちや若者世代等に伝えることで、高齢者社会及び人口減少社会に対応するまちづくり、更には地域活性化につなげていくことを目的とする。 【内容】①写真評論家「飯沢耕太郎」講演会～屋須弘平の魅力と写真の魅力語る～、②写真評論家「飯沢耕太郎」の親子で学ぶ写真教室 ○実施場所：藤沢文化センター、藤沢市民センター	図書館ボランティ ア、藤沢町史談会、 高橋東卓顕彰会	500人
			緊急等事業対応分	—	170	0	【目的】年度途中に生じた緊急、突発的な事業等に対応する。 【内容】緊急、突発的な事業等に対応するため、事業費は地域配分枠の5%～30%の範囲内で設定。	—	—
		7	計		3,250	3,013,381			
合計	30,000	79	各地域計画合計(73事業：継44、新29)		29,400	24,028,831			